

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和3年3月1日)

	ページ
1 関係人口の拡大に向けた取組状況について	【ふるさと人口政策課】・・・2
2 新型コロナ対策お楽しみ券応援事業について	【観光戦略課】・・・4
3 「#WeLove 山陰キャンペーン」の実施及び「#WeLove 鳥取キャンペーン Part 3」の実施結果について	【観光戦略課】・・・5
4 第1回鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議の開催結果について	【観光戦略課】・・・6
5 海外向け情報発信の最近の主な取組について	【国際観光誘客課】・・・7
6 まんが王国とっとり生誕99年水木しげる生誕祭の開催について	【まんが王国官房】・・・8
7 首都圏における情報発信等について	【東京本部】・・・9
8 関西圏における情報発信等について	【関西本部】・・・15
9 関西圏の大学と連携したUターン就職支援事業の実施状況について	【関西本部】・・・19
10 中京圏における情報発信等について	【名古屋代表部】・・・20

交流人口拡大本部

関係人口の拡大に向けた取組状況について

令和3年3月1日
ふるさと人口政策課

観光以上、定住未満の関りで、地域や地域の人々と多様に関わる関係人口の創出・拡大を図る取組を行いましたので、報告します。

1 まちづくりワーケーションフォーラム

今後の関係人口形成及びワーケーション推進にあたっては、都市部企業・企業人材（財）との関係人口形成が不可欠となっていることから、ワーケーションを通じた都市部企業・企業人材との関係人口形成及び共創について識者や実践者の知見の共有を図るフォーラムを鳥取県主催で開催しました。

(1) 日時 令和3年1月23日（土）午後3時45分～5時45分

（総務省関係人口創出・拡大モデル事業（鳥取県・長野県塩尻市連携事業）報告会と同時開催）

(2) 場所 オンライン（Zoom）

(3) 参加者 約120名

(4) 内容

- 基調報告「鳥取県における今後の関係人口形成とワーケーションの役割」

岡本圭司（鳥取県ふるさと人口政策課関係人口推進室長）

- パネルディスカッション

（テーマ）

“観光・関係人口の次にくるもの～これからのワーケーションを考える”

（パネリスト）

田中 敦 氏（山梨大学大学院総合研究部教授）

松下慶太 氏（関西大学社会学部教授）

加藤 遼 氏（パナソJOBHUB“旅するようにはたらく”部長）

山田 崇 氏（塩尻市役所）

（コーディネーター）

岡本圭司（鳥取県ふるさと人口政策課関係人口推進室長）

(5) アンケート結果（集計数50）

「とても満足」「満足」…約98%

「ワーケーションに参加したい」「ワーケーションに興味がある」…約86%

(6) 参加者の声

- ・ワーケーションによって関係人口として、地域に関わり貢献できる事を学んだ。
- ・企業側・地域側に必要なことが認識できた。
- ・関係人口の取組の広がりを見出し、とても刺激になった。



オンライン開催
総務省関係人口創出・拡大モデル事業
（鳥取県・長野県塩尻市連携事業）
とっとりMEGURUラボ報告会
&
まちづくりワーケーションフォーラム

日時: 1/23 (土)
お申込は Googleフォームから

報告会 13:30～15:30
フォーラム 15:45～17:45

※リアルタイム視聴と録画視聴とあり

1 総務省関係人口創出・拡大モデル事業報告会
○ 事例報告「雇用人材活用による地域・地域産業の活性化について」
報告者: 山田 崇 氏（塩尻市役所）、三枝大祐 氏（塩尻市役所）
横山暁一 氏（塩尻市役所、NPO法人 MEGURU代表理事）
○ 連携事業「とっとりMEGURUラボ」の仕様書作成者による成果発表
発表者: 境港市、智頭町、大山町

2 まちづくりワーケーションフォーラム
○ 基調報告「鳥取県における今後の関係人口形成とワーケーションの役割」
報告者: 岡本圭司（鳥取県ふるさと人口政策課関係人口推進室長）
○ パネルディスカッション
（テーマ）
“観光・関係人口の次にくるもの～これからのワーケーションを考える”
（パネリスト）
田中 敦 氏（山梨大学大学院総合研究部教授）
松下 慶太 氏（関西大学社会学部教授）
加藤 遼 氏（パナソJOBHUB研究部長）
山田 崇 氏（塩尻市役所）
（コーディネーター）
岡本圭司（鳥取県ふるさと人口政策課関係人口推進室長）

【お問い合わせ先】
鳥取県ふるさと人口政策課 関係人口推進室
〒690-8577 鳥取県鳥取市東町1-1-20
電話 0857-26-7128 ファクス 0857-26-8196
ホームページ: www.pref.tottori.lg.jp/koukou/sakka/

【同時開催】総務省関係人口創出・拡大モデル事業報告会（午後1時30分～3時30分）

- 事例報告 「複業人材活用による地域・地域産業の活性化について」
（報告者） 山田 崇 氏（塩尻市役所）、三枝大祐 氏（塩尻市役所）
横山暁一 氏（塩尻市役所、NPO法人 MEGURU代表理事）
- 連携事業「とっとりMEGURUラボ」の仕様書作成者による成果発表
（発表者） 境港市、智頭町、大山町

※とっとりMEGURUラボとは、外部人材を活用して地域の課題解決を目指すとともに都市部企業・企業人材との関係人口を形成する取組で、長野県塩尻市が今年度採択を受けている総務省関係人口創出・拡大モデル事業の一環として鳥取県へ横展開したもので、県内市町村のほか、県内外の企業人材も複数参加。

2 地域課題解決人材（プロボノ）受入プログラム「とっとりプロボノプロジェクト」

関係人口の拡大・創出及び県民の社会貢献活動を推進するため、首都圏及び県内に在住しさまざまな企業等で働く者が協力し、仕事等で培った知識やスキルを活かして、県内で活動する地域団体の課題解決に取り組むプログラムを実施しました。

※プロボノとは、「公共善のために」を意味するラテン語に由来する言葉で、「社会的・公共的な目的のために、仕事等で培った経験やスキルを活かしたボランティア活動」のこと。

※令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大状況により、オン・オフを組み合わせて実施。



(1) 期 間 令和2年9月から令和3年1月までの約5カ月間

(2) 支援団体・支援内容

支援団体	支援内容
鳥取ふるさとUI(友愛)会 (鳥取市)	団体の魅力を移住者へ伝え、団体活動への参画及びイベントへの参加を促進することを目的としたパンフレットの作成。
一般社団法人なだて (倉吉市)	地域住民の有志で設立したマイクロスーパー「なだて明るいノーソン」を地域の拠点として一層の活用を図るためのマーケティング基礎調査の実施。
NPO 法人米子ボート協会 (米子市)	ボート競技の楽しさをより多くの方へ伝える広報戦略を立案。

(3) 参加者 21名（首都圏12名、県内9名）

(各団体ごとにプロボノワーカー7名（首都圏4名、県内3名）によるチームを構成して活動。首都圏プロボノワーカーは現地見学・ヒアリング時に1回来県。)



3 「とりバル〜ととりの魅力を伝えるオンライン交流会 Vol.1〜4」

産学官金労言の代表機関が参加する「来んさいな 住んでみないや とっとり」県民会議及び県との共催で、県内外の若者に今のととりの魅力を伝え、とっとりにつながるきっかけをつくる若者交流会「とりバル〜ととりの魅力を伝えるオンライン交流会〜」を4回開催し、潜在的関係人口の掘り起こしを行いました。

参加者の69%（83名）を20〜30歳代の若者が占めるなど県内外の若者同士の良い交流の場となったほか、要望に基づき参加者同士でつながることができる場所「とりバルファングループ」の作成や参加者達によるワーケーション先としての鳥取訪問など一過性ではない交流へとつながりました。

- | | | | |
|---------|-----------------------------|----------|-----------|
| (1) 日 時 | 令和2年11月 1日（日）午後6時30分～8時30分 | V o 1. 1 | DIYと場づくり |
| | 令和2年11月 28日（土）午後6時30分～8時30分 | V o 1. 2 | 鳥取の食 |
| | 令和2年12月 20日（日）午後6時30分～8時30分 | V o 1. 3 | ゲストハウスの魅力 |
| | 令和3年 2月 7日（日）午後6時30分～8時30分 | V o 1. 4 | 若者の複業・起業 |

(2) 場 所 オンライン（Zoom）

(3) 参加者 120名（県外95名（東北や沖縄など1都2府20県）、県内25名（3市2町））

（県外側）鳥取や地方に関心がある人、鳥取との人脈を作りたい人、I J Uターン希望等の若者
（鳥取側）若者同士交流したい若者

(4) 内 容 ゲスト紹介、ゲストトーク、クロストーク、交流タイム

(5) 参加者の声

- ・鳥取に行ってみたくなった。関わりを持ちたくなった。
- ・今後鳥取を盛り上げていく事業に関与していきたい。
- ・鳥取出身の若者として自分自身ももっと頑張ろうと思った。



新型コロナ対策お楽しみ券応援事業について

令和3年3月1日

観光戦略課

新型コロナウイルス感染症の影響により県内の観光事業者等は厳しい経営状況であることを受け、「前売り宿泊券」等を発行し事業継続のための運転資金の確保に取り組む県内事業者等を支援する「新型コロナ対策お楽しみ券応援事業」を行っています。県内事業者による発行状況は次のとおりであり、県内外への販売促進に向け、県としても事業者と連携しSNS等での情報発信に取り組みます。

1 事業概要

県内の旅館・ホテル、旅行会社、観光施設など新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けた事業者が取り組む「お楽しみ券」（＝前売り宿泊券等）の発行に対して支援を行う。

2 お楽しみ券の発行施設（2月25日現在の各施設からの申込状況）

(1) 販売予定総額 222百万円（補助金額ベース：37百万円）

(2) 施設ごとの発行状況

区分	施設数	主なお楽しみ券の内容
ホテル・旅館	51施設	額面12千円（販売価格10千円）の宿泊券等
旅行会社	11社	額面6千円（販売価格5千円）の旅行券等
観光施設	8施設	額面5千円（販売価格4千円）のスキーリフト券等
土産施設	4施設	額面6千円（販売価格5千円）の土産品購入券等
合計	74施設	

※利用期間は、大部分の施設が令和4年3月31日までに設定。

3 一人当たりの購入上限額

【ホテル・旅館、旅行会社】… 一人当たり20千円／施設まで

※家族分などを代表者がまとめて購入する場合の上限額は100千円

【観光施設、土産物店など】… 一人当たり10千円／施設まで

※家族分などを代表者がまとめて購入する場合の上限額は50千円

4 他の制度との併用

G o T o トラベル事業や市町村支援制度等など他の制度との併用は可能だが、詳細は各事業者で定めていただく。

5 お楽しみ券を発行する事業者への補助制度

(1) 補助対象経費

観光事業者等が独自に発行するお楽しみ券（プレミアム付き前売り券）のプレミアム相当分（20%）の経費

(2) 補助率 10/10

(3) 補助額上限 1施設当たり500千円

(4) 補助事業期間（お楽しみ券の販売期間） 令和3年2月10日から令和3年3月31日まで

※お楽しみ券の利用可能期間は、令和3年2月10日から令和4年3月31日まで（最長の場合）

なお、各施設が利用可能期間を設定する。

【参考】事業者向け説明会の実施状況

(1) 日時：2月5日（金）午後2時～3時30分 (2) 会場：倉吉体育文化会館及びオンライン

(3) 参加者数：計117名（会場参加44名、オンライン参加73名）

(4) 主な意見等：

①販売期間が3月末までであることについて質問があり、当面の資金繰り支援をするための制度であり、期間を短くしている旨を説明した。

②紙媒体以外のお楽しみ券の発行について質問があり、電子媒体（ネット販売）も可能であることを説明した。

③家族分の一括購入については、購入上限額以下であれば可能である旨を説明した。

「#WeLove 山陰キャンペーン」の実施及び「#WeLove 鳥取キャンペーンPart3」の実施結果について

令和3年3月1日
観光戦略課

緊急事態宣言の延長に伴うGoToトラベル一時停止の再延長等により、山陰両県の観光事業者等は大きな影響を受けています。宿泊・観光の需要回復に向けた山陰エリアの観光需要を喚起するため、鳥取・島根両県が連携し「#WeLove 山陰キャンペーン」を実施し、両県民の方が山陰エリアの対象施設で宿泊や観光施設等を利用された場合の経費を一部支援します。

また、「#WeLove 鳥取キャンペーンPart3」の実施結果を報告します。

1 「#WeLove 山陰キャンペーン」の実施

- (1) 概要 山陰両県の県民が山陰エリアの宿泊施設や観光施設、体験型観光メニューを利用される場合の経費を一部支援する。併せて県内の観光地の魅力を、SNS等を通じて発信していただく。
- (2) 実施期間 令和3年3月1日(月)～3月31日(水)
※GoToトラベルが再開された場合は、終了する。
- (3) 補助対象経費
宿泊料、入館料、アクティビティ体験料、観光ガイド代、日帰り温泉施設の利用料等
- (4) 補助率 2分の1
ア 宿泊施設 (補助金の上限額：5,000円/1人/1回あたり)
イ 観光施設 (補助金の上限額：3,000円/1人/1回あたり)
※島根県の観光施設については「しまねプレミアム観光券」の利用で割引が適用されます。
- (5) 鳥取県内のキャンペーン対象施設 (2月25日現在の登録状況)

区分	対象施設数
宿泊施設	179施設 (東部56施設、中部49施設、西部74施設)
日帰り入浴	49施設 (せきがね湯命館、すーはー温泉、白鳳の里、ラピスパ等)
観光施設・体験等施設	77施設 (花回廊、円形劇場、カヤック、スキー場、ゴルフ場等)

2 「#WeLove 鳥取キャンペーンPart3」の実施結果

- (1) 概要 県民が県内の宿泊施設や観光施設、体験型観光メニューを利用される場合の経費を一部支援する。
- (2) 実施期間 令和2年12月7日(月)～令和3年1月11日(月・祝)
- (3) 補助対象経費
宿泊料、入館料、アクティビティ体験料、観光ガイド代、日帰り温泉施設の利用料等
- (4) 補助率 (上限額：3,000円/1人/1回あたり)
ア 宿泊施設 5分の1 (12/28以降補助率、限度額を引き上げ (補助率1/2、限度額5,000円))
イ 観光施設 2分の1
- (5) 補助金実績額

区分等	対象施設数	延べ利用者数	補助金見込額 (千円)
宿泊施設	165	21,748	61,700
日帰り入浴施設	34	64,300	24,300
観光施設・体験等施設	55	31,487	32,700
合計	254	117,535	118,700

第1回鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議の開催結果について

令和3年3月1日
観光戦略課

官民が協働して県内サイクルツーリズムを推進し、ナショナルサイクルルートへの指定を目指すにあたり、関係者が情報共有、意見交換等を行うため、令和3年2月22日（月）に、「第1回鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議」を開催しましたので、次のとおり報告します。

会議で出されたサイクリストや観光・経済・交通事業者関係者、外部有識者等の意見を踏まえ、引き続き、県内サイクルツーリズムの推進に向けて官民が一体となって取り組んでいきます。

- 1 日時 令和3年2月22日（月）午前11時～12時
- 2 場所 鳥取県庁災害対策本部室（第2庁舎3階）、中部・西部・県外からリモート参加
- 3 出席者

所属	役職名	氏名
【外部有識者】 ナショナルサイクルルート審査委員会	委員	高橋 幸博
【サイクリスト】 鳥取県サイクリング協会	理事	生田 仁史
【 " 】 とっとりサイクルツーリズムの会	会長	山下 眞里
【自転車産業】 鳥取県自転車商協同組合	副理事長	河井 広道
【 " 】 宍森の国	統括マネージャー	秋田 圭一
【観光・経済】 鳥取県商工会連合会西部商工会産業支援センター	所長	澤田 裕一
【 " 】 鳥取県商工会議所連合会	幹事長	中山 孝一
【 " 】 (一社) 日本旅行業協会中四国支部鳥取地区委員会	委員長	林 勇一
【 " 】 (一社) 全国旅行業協会鳥取県支部	事務局長	大原 範雄
【 " 】 (公社) 鳥取県観光連盟	専務理事	入江 康夫
【交通】 西日本旅客鉄道(株)営業本部山陰営業部、(一社) 鳥取県バス協会、(一社) 鳥取県バイクツーリング協会		
【国】 国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所		
【市町村】 米子市（伊木市長）、鳥取県町村会（宮協会長）		
【県】 鳥取県（平井知事）		

4 意見交換で出た主な意見

- ・全国にサイクリングルートは多くあるが、ナショナルサイクルルートにはまだ3ルートしか指定されていない。このたび新たに3ルート候補が追加されたが、厳しい審査があるということを理解する必要がある。
- ・ナショナルサイクルルート指定を目指すには、県民の意識・機運醸成が必須である。しまなみ海道やピワイチなど先進県での走行環境や受入環境整備を参考にしながら取り組むことが重要である。
- ・要所要所での休憩所やトイレ、トラブル対策などの課題を1つずつクリアすれば、鳥取うみなみロードは素晴らしいルートにできる。
- ・本県のサイクルツーリズムを推進するため、ナショナルサイクルルートへの指定を受け、国の予算支援、情報発信等のメリットを取りにいけるべき。民間はソフト面強化に取り組むので、行政には関係団体の取りまとめ、ハード整備等をお願いしたい。
- ・サイクリングを軸にした宿泊、食、周辺観光等に、公共交通機関、レンタカー等移動交通手段をプラスして、アウトドアにおける憩いの場を創出することが、経済交流の活性化につながる。

5 今後の進め方

- (1) 今回設立した鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議で、サイクルツーリズム推進全般について調整し、詳細については官民ワーキンググループ（WG）を設けて検討していく。
- (2) ナショナルサイクルルートを目指すには、サイクリスト向け宿泊施設の設置等クリアすべき多くの指定要件があることから、まずは「ナショナルサイクルルート推進WG」を立ち上げて、ハード、ソフト両面における必要な環境整備を早急に進めていく。
- (3) こういった動きを県庁内の「サイクルツーリズム推進WG」と共有しながら、県で取り組むべき事項等に反映させていく。

まんが王国とっとり生誕99年水木しげる生誕祭の開催について

令和3年3月1日
まんが王国官房

鳥取県と境港市は、境港市出身の漫画家・故水木しげる先生のおふろさとへの功績に感謝し、水木先生の生誕99年を祝う「生誕99年 水木しげる生誕祭」を開催します。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ホールイベントでの開催が難しいため、境港市でバースデー贈呈式の実施とあわせて、視聴無料のオンライン生配信を実施します。

アニメ「ゲゲゲの鬼太郎」第6期の主要キャラクターを演じる豪華声優陣、第6期エンディングの歌を担当したアイドルグループ「まねきケチャ」が出演します。

1 バースデーカード贈呈式の概要

- (1) 日 時 令和3年3月7日(日) 午後
- (2) 場 所 水木しげる記念館前

2 オンライン配信の概要

- (1) 配信日時 令和3年3月7日(日) 午後1時30分から3時30分頃まで
- (2) 配信方法 東映アニメーション公式ユーチューブチャンネルで配信する。
- (3) 出演者 沢城みゆきさん(第6期 鬼太郎役声優)
野沢雅子さん(第1・2期鬼太郎役、第6期目玉おやじ役)【VTR出演】
古川登志夫さん(第6期ねずみ男役)【VTR出演】
藤井ゆきよさん(第6期大山まな役)
まねきケチャ(第6期エンディングテーマ担当5人組女性アイドルグループ)
- (4) 内 容
 - ・アニメ「ゲゲゲの鬼太郎」の豪華声優によるスペシャルトークショー
 - ・アニメ「ゲゲゲの鬼太郎」第6期エンディングの歌を担当した「まねきケチャ」によるスペシャルライブ
 - ・100周年記念4大プロジェクトの発表 など
- (5) 視聴料金 無料
- (6) 主 催 鳥取県、境港市

3 妖怪仮装SNS投稿募集

水木作品の妖怪仮装の画像をSNSに投稿していただいた方の中から、抽選で200名に限定記念品「グラスタンブラー」を贈呈する。

- (1) 募集期間 令和3年2月22日(月)午前10時から3月8日(月)午後11時59分まで
- (2) 仮装の留意点
 - ・水木しげる先生の作品に登場する妖怪とキャラクターの仮装に限定
 - ・「帽子だけ」「ワンポイントの飾りだけ」などは抽選の対象外



首都圏における情報発信等について

令和3年3月1日
東京本部

首都圏における交流人口の拡大、観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の取組について、以下のとおり報告します。

1 交流人口拡大、移住定住促進に向けた取組

(1) 鳥取県学生寮への「王秋梨」「こおげ花御所柿」の贈呈【実施済】

新型コロナウイルスの影響で不便な学生生活を余儀なくされている鳥取県学生寮（明倫館・清和寮）の学生に対し、激励の意を込めて、東京鳥取県人会から故郷鳥取県の晩秋の味覚「王秋梨」及び「こおげ花御所柿」を贈呈し、清和寮において贈呈セレモニーを実施した。

ア 日 時：12月5日（土）午後1時30分～2時

イ 場 所：鳥取県学生寮「清和寮」（豊島区目白）

ウ 出席者：東京鳥取県人会長、清和寮長・寮生代表、東京本部長



(2) 移住・転職オンラインイベントへの出展

大手転職サイト等のオンラインイベントに出展し、移住・転職希望者の発掘等を行った。

ア 移住定住個別相談イベント「LOCALマーケット」【実施済】

①日時：11月28日（土）午前10時30分～午後3時

②実績：面談者3名

イ d o d a（デューダ・大手転職エージェント）転職フェアセレクトオンライン【実施中】

①日時：2月22日（月）～3月7日（日）午前11時～午後3時

(3) 首都圏在住外国人向けデジタルブックの製作【実施済】

在日海外メディアに本県への取材を促すため、また、外国大使館関係者などの外国人要人からの口コミで国内外に発信するため、外国人目線で本県の魅力を紹介する英字デジタルブックを製作した。

ア 発行日：1月15日（金）

イ 掲載内容

日本の原風景ともいえる県内の写真を中心に、外国人目線で鳥取県を感じることができる歴史、文化、自然、人々の暮らしなどに焦点を当てて、物語形式で紹介。

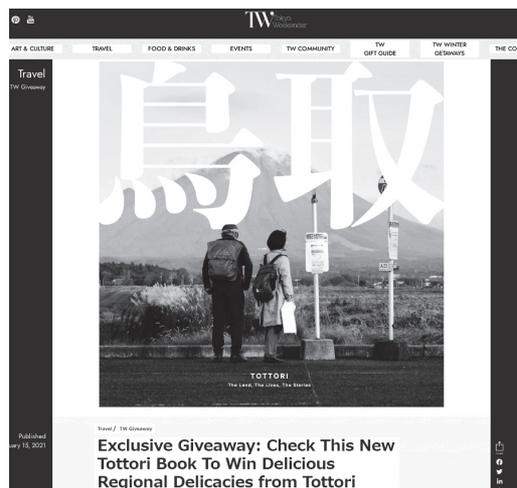
URL：<https://www.tokyoweekender.com/?p=178212>

ウ 配信先

- ・国内最大級の英字フリーペーパー「Tokyoweekender」のHP掲載やSNSを利用した読者へのPR
- ・在日海外メディアへの情報提供や冊子の配付
- ・外国大使館、商工会議所等への情報提供や冊子の配架

エ 実績・反響等

- ・Tokyoweekender 読者から、鳥取県にこんなに素晴らしい素材があるとは知らなかったという声や、鳥取県に行ってみたくなくなったという感想があった。
- ・今後、本書を活用して、海外メディアや外国人要人に本県の魅力を訴求し、将来の取材や訪問につなげていきたい。



2 観光と物産が連携した情報発信の取組

(1) 「とっとり・おかやまフェア in 防衛省」の開催【実施済】

岡山県と連携して、防衛省本省、陸上・海上・航空の3幕僚監部など約1万人の職員が働いている防衛省市ヶ谷庁舎において、物産観光展を初めて開催した。

ア 期間：10月7日（水）～9日（金）午前11時～午後3時

イ 場所：防衛省 厚生棟地下1階多目的ホール
（新宿区市ヶ谷）

ウ 内容

- ・二十世紀梨ゼリー、らっきょう漬け、かにみそバーニャカウダ、生干しホテルイカ、日本酒等の販売
- ・観光パンフレットの配布、観光ポスターの掲示

エ 来店者：約2,000人（全期間中）

オ 実績・反響等

- ・入口にアルコール消毒液の設置、レジ前の床に間隔を空けるためのサインを設置し、レジ待ちの混雑緩和、試食試飲の禁止等、コロナ感染防止対策を徹底し開催した。
- ・試食試飲ができないといった悪条件ではあったが、かにみそバーニャカウダ、二十世紀梨ゼリー等が売り切れて追加発注するなど、大盛況であった。
- ・来店者から「航空自衛隊美保基地での勤務経験があり懐かしい」、「コロナが収まったら鳥取県へ旅行に行きたい」、「さまざまな鳥取県の特産品が買えて楽しい」の声があるなど、本県の魅力発信につながった。



(2) 「ベニズワイガニ」及び「プリンセスかおり米」の料理講座の開催【実施済】

生活情報誌「オレンジページ」が主催する料理教室「コトラボ」において、「県産ベニズワイガニ」と「プリンセスかおり米」をメイン食材に、鳥取県の生産者等と会場をオンラインでつなぐ料理教室を初めて開催した。

ア 会場：コトラボ阿佐ヶ谷（杉並区阿佐ヶ谷）

イ 日時・内容・参加者

①ベニズワイガニ

○日時：10月17日（土）

午前11時～午後1時30分、午後2時30分～5時

○内容

- ・カニ卸業者からベニズワイガニの説明
 - ・生ベニズワイガニを使ったメニュー4品
- ※講師はオンライン参加

○参加者：24名（1回当たり定員12名）

②プリンセスかおり米

○日時：11月7日（土）

午前11時～午後1時、午後3時30分～5時30分

○内容

- ・生産者からプリンセスかおり米の説明
- ・プリンセスかおり米を使ったメニュー2品

○参加者：26名（1回当たり定員13名）

ウ 実績・反響等

- ・食材の説明やPRを行う生産者等は鳥取県からオンラインで参加し、会場の参加者との間隔を広く保つ等のコロナ感染防止対策を講じた。
- ・「プリンセスかおり米」について、長粒米だから粒がくっつかないが、もちもちとした食感もあることでパエリアに合っていると、多くの方に好評価を得た。
- ・初めてのオンライン料理教室であったが、参加者は定員に達し、満足度も高かったことから、本県への関心を持っていただく良い機会となった。



(3) JTB旅カードと連携したアンテナショップキャンペーン【実施済】

アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」でJTB旅カードを利用して買い物・食事をした方を対象に、県産品等が当たるキャンペーンを実施した。JTB旅カードサイト内に特設ページを開設し、鳥取県の観光名所や特産品を紹介した。

ア 期間：11月1日（日）～12月31日（木）

イ 内容

- ①アンテナショップでJTB旅カードを一定額以上利用した方に松葉がに、宿泊券等が当たるキャンペーンを実施
- ②JTB旅カードサイト内に鳥取県の観光名所や物産、アンテナショップを紹介する特設ページを開設し、星空舞が当たる鳥取県クイズキャンペーンを実施

ウ 実績・反響等

- ・会員向けメールマガジンや会員誌、SNS、JTB支店へのチラシ配架等、キャンペーンを通じてさまざまなチャンネルで本県の魅力を発信することができた。
- ・上記①には116名、②には771名の応募があり、多くの方に参加いただき、本県の認知度向上やアンテナショップの利用者増加につながった。
- ・特に旅行に関心が高いJTB旅カード会員を対象としたことで、将来の旅行先として本県の魅力を知っていただくきっかけとなった。



(4) 東京都港区ヒルズエリアを中心とした県産松葉がにのPR【実施済】

六本木ヒルズ、虎ノ門ヒルズ、アークヒルズ（港区赤坂）、表参道ヒルズのあるヒルズエリアの居住者やオフィスワーカー、買い物客など高級志向な方をターゲットとして、松葉がにや蟹取県ウェルカニキャンペーン、ウェブカニキャンペーンをPRした。

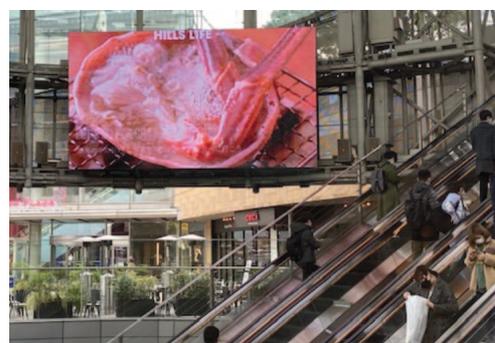
ア 時期：12月9日（水）～1月5日（火）

イ 内容

- ①ウェブマガジン「HILLS LIFE DAILY」に県産松葉がにをPRする記事を掲載し、SNS広告で拡散した。
- ②ヒルズエリア各所のモニターに、松葉がにの広告を配信した。（12月9日～15日）

ウ 実績・反響等

- ・SNS広告を積極的に配信したことにより、エリア内での鳥取県産松葉がにの認知度向上につながった。
- ・多くの方が行き交うメトロハットの巨大ビジョンをはじめ、施設内ロビーやエレベーターなど、約600面のモニターで広告が配信され、鳥取県がカニの本場であることをイメージづけた。



(5) 鳥取のカニオンライン講座【実施済】

国内最大級のカルチャークラブ「よみうりカルチャー」でオンライン講座「蟹取県のカニストーリー」を実施し、鳥取のカニや温泉地をPRした。

ア 日時：12月17日（木）午後2時～3時30分

イ 内容

- ①自宅に居ながら旅気分を味わっていただくため、参加者に教材としてベニズワイガニを送付。カニの魅力や三朝温泉旅館の松葉がに料理、家庭での調理方法など、鳥取からの生中継と動画を交えながら紹介した。
- ②旅雑誌「旅行読売」に蟹取県をPRする特集記事を掲載し、講座のテキストとしても使用した。



ウ 参加者 51名 (定員50名)

エ 実績・反響等

- ・読売新聞首都圏版や読売旅行メールマガジン、よみうりカルチャーチラシなど、幅広いチャンネルで告知し、蟹取県の知名度向上につながった。
- ・参加者からは、カニがおいしいと高評価をいただき、「調理方法が参考になった」「旅気分を味わえた、コロナ終息後に鳥取を旅したい」「今後鳥取のカニを購入してみたい」等の声があり、購買意欲の向上や、旅行需要の喚起につながった。

(6) メディアを活用した鳥取県情報の発信【実施済】

首都圏のメディアを活用して、豊かな自然や文化、食など、本県の認知度・ブランド力向上につながる情報を発信した。

媒体名	時期	内容
Web「Discover Japan WEB」	10月21日公開	鳥取民藝、観光名所をPR
雑誌「旅行読売12月号」	10月28日発売	三朝温泉、松葉がにのPR
JTB旅カード会員チラシ「JTB旅カード CARD NEWS」	11月1日発行	松葉がにのPR
JR時刻表12月号	11月20日発売	蟹取県ウエルカニキャンペーン告知
Web「CREA WEB」	11月22日公開	連載で鳥取の手仕事を巡る旅を紹介
雑誌「旅行読売1月号」 (Webにも掲載)	11月28日発売	蟹取県(カニグルメ、観光名所)のPR
JTB旅カードゴールド会員誌 「Travel&Life12-1月号」 (Webにも掲載)	12月1日発行	蟹取県(カニグルメ、観光名所)のPR
英字新聞「The Japan Times」 (Web、SNS等で拡散)	12月17日発売	在日外国人に松葉がに、観光名所をPR
定期購読誌「ノジュール1月号」	12月末発行	県産品、蟹取県ウエルカニキャンペーンのPR
新聞「日刊ゲンダイ」「定年時代」 「夕刊フジ」	1月1日ほか発売	松葉がに、蟹取県ウエルカニキャンペーンのPR
NHKラジオ第一「らじるラボ」	1月6日放送	県産品、観光名所、とっとり・おかやま新橋館をPR
JTB旅カードゴールド会員誌 「Travel&Life2-3月号」 (Webにも掲載)	2月1日発行	ジビエ、日本酒、観光名所をPR
雑誌「Discover Japan3月号」	2月5日発売	ワーケーションをPR
NHK総合「ニュースシブ5時」	2月9日放送	とうふちくわ、とっとり・おかやま新橋館をPR
雑誌「おとなの週末3月号」 (Web、SNS等で拡散)	2月15日発売	松葉がに、鳥取和牛、ジビエなど、本県のお取り寄せ商品をPR

3 県産品の販路拡大に係る取組

(1) 大田市場における輝太郎柿宣伝会の開催【実施済】

輝太郎柿の初販売に合わせて、大田市場内の仲買人に対して販売促進PRを行った。

- ア 日 時：10月5日（月）午前6時30分～7時30分
イ 場 所：大田市場 東京青果株式会社 果実競売場（大田区東海）
ウ 主 催：JA全農とっとり、鳥取県
エ 内 容

- ・知事等身大パネルの設置及び輝太郎柿の展示
- ・輝太郎柿のリーフレットの配架

オ 実績・反響等

- ・大田市場（東京都）の要請に従い、密集とならないよう展示物設置のみ実施した。
- ・仲買人の中には知事の等身大パネルと記念撮影する等、インパクトのある情報発信となった。



(2) 「首都圏量販店・食品専門店との県内事業者リモート商談会」の実施【実施済】

首都圏へ本県の特産品や食材の販路開拓を行うため、首都圏の量販店や食品専門店のバイヤーと県内事業者との個別商談会をオンラインで初めて開催した。

- ア 日 時：10月8日（木）午前10時～午後5時
イ 場 所
東京会場：とっとり・おかもやま新橋館（港区新橋）
鳥取会場：鳥取県中部総合事務所
ウ 内 容：東京会場と鳥取会場をオンラインでつなぎ、
時間割に沿って個別商談

（1商談20分間）

- エ 参加者：首都圏の量販店・食品専門店等 5社
県内事業者 17社

オ 実績・反響等

- ・「リモート商談会」は初めての試みであったが、「商談成立」及び「取引の可能性がある」となった商談が67.1%と高い成約率となった。
- ・「声が聞きづらい」、「全商品のサンプルがあればもっと良い」等の物理的に解決できる課題、「商品の良し悪しが伝わらない」、「現地対面の方がより一層こだわりを感じられる」等の根本的な課題など、首都圏のバイヤーからさまざまな意見をいただいた。今回の課題解決を図りつつ、今後は「対面商談会」と「リモート商談会」をバランスよく実施したい。



(3) トゥーランドット臥龍居等での「鳥取美味食材フェア」の開催【実施済】

「料理の鉄人」で有名な脇屋友詞氏がオーナーシェフを務める飲食店2店舗で、松葉がにをはじめ脇屋シェフ厳選の県産食材で作る料理の数々を提供した。

- ア 期 間：2月2日（火）～28日（日）
イ 場 所：トゥーランドット臥龍居（がりゅうきよ）

Wa k i y a 一笑美茶樓（わきやいちえみちやろう）（両店舗とも港区赤坂）

- ウ 内 容：「春節快樂！鳥取の美味食材で一年の健康と幸福を」をテーマに料理を提供
＜主な食材＞松葉ガニ・鬼しじみ・鳥取地どりピヨ・ねばりっこ・鳥取和牛ほか

エ 実績・反響

- ・緊急事態宣言中で時短営業していたこともあり、当初2日間の特別メニューを予定していたが、約1ヶ月間のアラカルト（単品）、コースの両方で提供していただいた。
- ・「松葉ガニとフカヒレのチャイナサンド」、「鬼しじみと松葉ガニのするするスープ」、「鳥取地どりピヨとねばりっこの鶏団子」、「鳥取和牛のフィレスステーキ」等、趣向を凝らした料理が提供され、多くの方に県産食材の魅力を発信した。

(4) 生活情報誌「ESSE (エッセ)」による鳥取和牛のPR【実施予定】

巣ごもり需要の高まりに合わせ、主婦層に最も支持されているとの評価のある生活情報誌「ESSE」とタイアップし、鳥取和牛の家庭消費の喚起を図る。

○ 内容

- ①鳥取和牛の魅力や肉料理の専門家監修によるステーキの焼き方、SainE (セーヌ) よしやが開催する「鳥取和牛フェア (3月3日～7日)」等を紹介する記事をESSE 4月号 (3月2日発売) に掲載する。
- ②ESSEプラチナインフルエンサーに鳥取和牛を提供し、SNS等で魅力を発信する。
- ③雑誌記事やプラチナインフルエンサーのコメント、鳥取和牛のプレゼント企画をESSEが運営するニュースサイトに掲載し、さらなる拡散を図る。

(5) 百貨店、スーパーマーケット等での県産品PR

首都圏の百貨店、スーパーマーケット等でフェアを開催し、県産品の紹介、広告宣伝支援等を実施した。

- ア 三越日本橋店 (中央区) での「鳥取・島根うまいもの特集」
 <期間>10月7日 (水)～13日 (火) <来店者>約70,000人
- イ スーパーマーケットSainEよしや中板橋本店 (板橋区) 他10店舗での「鳥取フェア」
 <期間>10月24日 (土)～27日 (火) <来店者>約44,000人
 <期間>2月1日 (月)～28日 (日) <来店者>約308,000人
- ウ 伊勢丹新宿店 (新宿区) での「鳥取特集」の開催
 <期間>11月11日 (水)～17日 (火) <来店者>約70,000人
- エ スーパーマーケットエコ・ピア八幡店 (千葉県市川市) 他1店舗での「鳥取・島根フェア」
 <期間>11月12日 (木)～15日 (日) <来店者>約8,000人
- オ 三越日本橋店 (中央区) での「鳥取松葉ガニフェア」
 <期間>11月13日 (金)～17日 (火) <来店者>約50,000人
- カ スーパーマーケットSUZUKIYA (スズキヤ) 逗子駅前店 (神奈川県逗子市) 他7店舗での「山陰フェア」
 <期間>11月25日 (水)～27日 (金) <来店者>約24,000人
- キ 食品専門店日本の御馳走えん (千代田区) での「鳥取フェア」
 <期間>12月5日 (土)～18日 (金) <来店者>約14,000人
- ク スーパーマーケット三徳新宿本店 (新宿区) 他34店舗での「山陰・山陽フェア」
 <期間>1月23日 (土)、24日 (日) <来店者>約70,000人

4 今後の予定

今後とも、新型コロナウイルス感染症の拡がりや国、関係自治体等の動向に注視しながら、首都圏における交流人口の拡大、移住定住の促進、観光誘客及び販路開拓に係る情報発信等の取組について、積極的に展開していく。

イベント名	時期	内容
中国ブロック観光情報交換会	3月3日	旅行業者、メディアを対象にオンライン説明会を開催 (鳥取県でのワーケーションを紹介予定)
雑誌「Discover Japan 4月号」 (Web、SNS等で拡散)	3月8日 発売	ワーケーションや移住体験、とっとり・おかやま新橋館移住しごと相談コーナーをPR
雑誌「旅の手帖4月号」、 Web「トレたび (いつ旅)」	3月10日 発売	一人で山陰海岸ジオパークエリアを巡るお勧めコースを紹介
鳥取ゆかりの店と連携したとっとりジビエPR (Web、SNS等で拡散)	3月中	有名モデル押切もえさんを起用し、とっとりジビエ、鳥取ゆかりの店、ジビエレストランフェアをPR
Web「料理王国」 (SNS等で拡散)	3月中	飲食関係者をターゲットに、とっとりジビエ、ジビエレストランフェアをPR

関西圏における情報発信等について

令和3年3月1日
関西本部

関西圏における、交流人口の拡大、観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の取組について、以下のとおり報告します。

なお、各取組は県、開催地、企業等の新型コロナウイルス感染予防対策マニュアルに基づいて実施しています。

1 本県のPRイベントの開催・出展状況

(1) 道頓堀リバーフェスティバルへの出展【実施済】

- ①実施日：令和2年10月17日（土）・18日（日）
- ②場 所：湊町リバープレイス（大阪市中央区）
- ③主 催：一般社団法人大阪活性化事業実行委員会
- ④概 要：大阪ミナミで地元の商店会・企業等が参加して開催された秋の大型イベントに、鳥取県の民間事業者とともに参加し、ブースでウェルカニキャンペーン等観光PR及び特産品の販売を行った。
また、平井知事がオープニングセレモニーで挨拶を行った他、ステージでの観光PR、しゃんしゃん傘踊りの披露を行った。
県特産品を買い求める来場者も多く、たくさんの方に観光パンフレットもお持ち帰りいただくなど、しゃんしゃん傘踊りの華やかなステージとともに鳥取県の良いPRの機会となった。



(2) 「星空舞」ラッキースターフェア【実施済】

- ①実施日：令和2年10月24日（土）
- ②場 所：JR大阪駅アトリウム広場（大阪市北区）
- ③主 催：食のみやこ推進課
- ④概 要：JR大阪駅で実施した星空舞販売促進キャンペーンイベントにおいて、来場者の方に鳥取県観光パンフレットや、とっとりGoToEat、ウェルカニキャンペーンパンフレット等を配布する等、観光PRを行った。

(3) OCAT物産展～中国地方編～への出展【実施済】

- ①実施日：令和2年11月14日（土）・15日（日）
- ②場 所：OCAT総合案内スペース（1階）（大阪市浪速区）
- ③主 催：株式会社湊町開発センター
- ④概 要：OCATバスターミナルからの高速バス路線がある中国地方4県（鳥取県、岡山県、広島県、山口県）の物産展において、鳥取県の特産品を販売した他、とっとりGoToEat、ウェルカニキャンペーン、高速バス路線PR等の観光PRを行った。

(4) 「アニメゆかりの地フェスタ」への出展【実施済】

- ①実施日：令和3年2月21日（日）
- ②場 所：難波センター街商店街（大阪市中央区）
- ③主 催：難波センター街商店街
- ④概 要：アニメコンテンツを活用して商店街の活性化を図ることを目的としたイベントにおいて、アニメにゆかりのある都道府県として鳥取県も出展し、ポスター掲示やパンフレット配架等、観光PRを行った。

(5) 中四国9県観光展の開催【実施中】

- ①実施日：令和3年1月8日（金）～3月31日（水）
- ②場 所：OCAT展示スペース（1階）（大阪市浪速区）
- ③主 催：在阪中四国県事務所協議会
- ④概 要：大阪に事務所を持つ中四国9県で連携して観光情報スペースを設置し、各県ごとにポスター掲示及びパンフレット配架による観光PRを実施している。

(6) 「Pretty Online」とタイアップした鳥取県PRオンラインイベントの開催【実施予定】

- ①実施日：令和3年3月19日（金）
- ②主 催：関西本部
- ③概 要：関西圏の働く女性に向けたフリーマガジンのWEBサイト「Pretty Online」とタイアップして、鳥取の日本酒・食をテーマとしたPRイベントを開催する。新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、オンライン配信で開催する。

2 県産品の主なPRの状況

(1) 鳥取マルシェの開催（毎月実施）【実施済】

- ①実施日：令和2年11月6日（金）・7日（土）
- ②場 所：松坂屋高槻店（高槻市）
- ③主 催：松坂屋高槻店、関西本部
- ④参加者：（一社）鳥取県物産協会、五本松まえ柴、関西本部
- ⑤概 要：王秋梨、らっきょう漬け、とうふちくわ、土産菓子などの販売に併せて、県の観光PRを行った。梨の販売は、リピーターの方が多く、大変好評だった。

(2) 「鳥取県物産コーナー」PRイベントの開催（年4回実施）【実施済】

- ①実施日：令和2年11月20日（金）から11月22日（日）
- ②場 所：あべのハルカス近鉄本店（大阪市阿倍野区）
- ③主 催：（株）大近、関西本部
- ④概 要：「らっきょう」、「ごまふりかけ」、「鍋スープの素」などの販売PRを行った。

(3) 鳥取県産ズワイガニの販売PR【実施済】

PRイベント名	概 要
鳥取かに食べようキャンペーン	11月7日（土）～令和3年1月31日（日） とっとりゆかりの店、県産か取引企業において、県産かまたはそれらのメニューを購入した方々を対象に、鳥取和牛が100名に当たるキャンペーン（不二家、ワールドワン、郷音、いしはら商店、中島水産、魚組、マカワ、西宮阪急）
県産ズワイガニ販売PR （中島水産）	11月20日（金）～22日（日） 京都タカシマヤ 地下1階鮮魚売場 11月25日（水） 堺タカシマヤ 1階鮮魚売場 11月28日（土） 泉北タカシマヤ 1階鮮魚売場
KOHYOトットリ特集	11月28日（土）～29日（日） KOHYO全店 県産ズワイガニ、青果物の販売PR

(4) 県産食材ブランド化勉強会【実施済】

関西の料理人に対し、県産食材の紹介や、県内生産者との意見交換を行った。

実 施 日	場 所	参加店舗・生産者
令和3年2月 3日（水）	鳥取和牛大山不二家心斎橋本店（大阪市）	いなくら（大阪市） のぎき（大阪市） ヒロカワテラー（大阪市）
令和3年2月 5日（金）	寺町コロombo（京都市）	アッローロミオ（京都市） ブリッサ（京都市）
令和3年2月18日（木）	県内生産者と料理人とのWeb勉強会 （関西本部・関西の料理人・県内生産者間でWebでの意見交換）	京料理たか木（芦屋市） エスティ・ティ株式会社（大阪市） 株式会社わたや（八頭町） 日本猪牧場（北栄町）

(5) 鳥取県産食材を使用した「リニューアル記念 鳥取づくしスペシャルコース」の提供【実施中】

- ①実施日：令和3年3月1日（月）～23日（火）
- ②場 所：リーベルホテルアットユニバーサル・スタジオ・ジャパン（大阪市）
- ③主 催：株式会社武蔵野、関西本部
- ④概 要：ホテル内レストランにおいて、鳥取和牛を中心に県産食材を使用したメニュー提供に併せて、県の観光PRを行う。

3 媒体を活用した情報発信の状況

媒体名	時期	PR内容
ラジオ大阪「原田旅行公社」	10月17日（土）	松葉がに、蟹取県ウェルカニキャンペーン（道の駅「きなんせ岩美」への電話取材）
フジサンケイビジネスアイ	10月29日（木）	蟹取県ウェルカニキャンペーン
スポーツ報知	10月30日（金）	蟹取県ウェルカニキャンペーン、松葉がに、温泉、タクシー周遊プラン
旬刊旅行新聞	11月 1日（日）	蟹取県ウェルカニキャンペーン
冬びあ	11月 2日（月）	蟹取県ウェルカニキャンペーン、タクシー周遊プラン
関西ウォーカー	11月20日（金）	蟹取県ウェルカニキャンペーン
CLASISM(クラシズム2020 冬号)	11月30日（月）	・特集「鳥取、日本酒蔵を巡る」、関西の「鳥取ゆかりの店」の紹介 ・食べてみんさい！とっとりの逸品 鳥取県が誇る冬の味覚「松葉がに」
大阪日日新聞「おやこ新聞」	12月 7日（月）	蟹取県ウェルカニキャンペーン
読売テレビ「そこまで言って委員会NP」「超豪華”鳥取グルメ祭り『全集中！2位と9位を当てまSHOW』」	12月27日（日）	松葉がに、鳥取和牛、鳥取地どりピヨ、星空舞、ご飯のお供、ジェラート、お酒（千代むすび、北条ワイン）を番組内で紹介
ラジオ大阪お正月旅特番「平田進也・原田年晴の初夢旅行」	1月 3日（日）	鳥取県の名所・グルメ・歴史などを紹介
毎日放送「ちちんぷいぷい」	1月14日（木）	「松葉がに」視聴者プレゼント
春びあ関西版	2月13日（土）	春夏に向けての鳥取県への誘客を目的とし、鳥取県の観光情報等の特集を掲載 販売予定数：4万部
Kiss FM KOBE「幸坊治郎 Sunday Kiss」	2月14日（日）	「冬の鳥取、お取り寄せスペシャル」 鳥取県の冬の味覚やローカルフード・ソウルフードをお取り寄せして、スタジオで実食しながら紹介（松葉がに、白ねぎ將軍鍋、ばばちゃんの地獄鍋、牛骨ラーメン・素ラーメン）
CLASISM(クラシズム2021 春号)	2月28日（日）	食べてみんさい！とっとりの逸品「鳥取和牛」
福利厚生会員組織「リロクラブ」会員サイト	2月28日（日）～3月28日（日）	星取県、サイクリング、特産品情報（梨、鳥取和牛、モサエビ、星空舞、お取り寄せ情報）
あまから手帖	3月23日（火）	鳥取県産食材レシピブック作成
TOKK	3月24日（水）	干しハタハタPR、プレゼント企画
PrettyOnline（予定）	3月下旬	春夏に向けての観光情報等

4 「とっとり発 ワークーションセミナー」の開催

ワークーションをめぐる最新の動向や新しい働き方、県内の状況等について、オンラインも併用して情報発信を行った。

- (1) 実施日：令和2年10月20日（火）
- (2) 場 所：(公社) 関西経済連合会（大阪市北区）
- (3) 主 催：(公社) 関西経済連合会、WORK MILL、関西本部
- (4) 概 要：
 - ①講 演 講 演：『新しい働き方としてのワークーションと最新動向』
講 師：関西大学 社会学部教授 松下慶太 氏
 - ②事例紹介 講 演：『地域における新しい働き方と交流～隼Labの事例から～』
講 師：株式会社シーセブンハヤブサ 代表取締役 CEO 古田琢也 氏
- (5) 参加者：58名（会場23名、オンライン35名）

5 令和2年度「関西発！とっとり経済交流セミナー」の開催

本年度は、参加者の安全を第一に考慮し、これまでの交流会開催からオンラインによる開催とし、鳥取県との交流に興味関心のある企業等の皆様に広く案内を行った。

- (1) 実施日：令和2年2月17日（水）（3月3日（水）まで2週間限定でアーカイブ動画を公開しています。）
- (2) 配信方法：YouTubeLiveによるオンライン開催 <https://www.pref.tottori.lg.jp/293525.htm>
- (3) 開催案内：関西からの進出企業、経済団体、協定締結大学、ゆかりの経済人、県内企業、県議会議員等
- (4) 概 要：
 - ①開会挨拶 鳥取県知事 平井 伸治
 - ②講演会 株式会社ALE代表取締役社長/CEO 岡島 礼奈 氏
「人工流れ星事業とその先にあるもの～ALEの挑戦～」
 - ③鳥取県の企業誘致支援制度について 商工労働部立地戦略課
 - ④鳥取県特産品お楽しみ抽選会



関西圏の大学と連携したUターン就職支援事業の実施状況について

令和3年3月1日

関西本部

関西圏の各協定大学及び(公財)ふるさと鳥取県定住機構と連携し、県内出身学生を主対象に、県内企業等からの情報提供と意見交換等の就職支援行事を順次実施し、県内へのI J Uターン就職意識の醸成及び就職活動に向けての不安解消、並びに学生・企業等とのネットワーク形成を図っています。

1 とっとり就職カフェ・理工系学生向け業界研究セミナー

県内企業・団体関係者(とっとり就活サポーターを含む)による業務や日常生活についての説明、(公財)ふるさと鳥取県定住機構による鳥取就職やインターンシップの説明及び内定を得た先輩学生との意見交換等を実施した。なお、本年度は新型コロナウイルス感染症流行の影響により、事業実施については、感染拡大状況や大学の活動制限レベルに応じて対面形式或いはオンライン形式で対応した。

(R2実績: 14大学、17事業、124名参加)

実施日	大学	参加企業・団体等	参加学生数
11/11(水)	関西大学(千里山) ※理工系向け(福井県との共催)	ミネベアミツミ(株)、ファミリーイナダ(株)及び福井県内企業2社	4名
11/14(土)	京都女子大学	(株)鳥取銀行大阪支店、県教育委員会事務局、県人事委員会事務局	4名
11/18(水)	龍谷大学	鳥取信用金庫、(株)LASSIC、県人事委員会事務局	オンライン 8名
11/25(水)	龍谷大学 ※理工系向け(福井県との共催)	(株)ケイズ、日本セラミック(株)及び福井県内企業2社	オンライン 6名
12/1(火)	佛教大学【新規】	フジッコ(株)、県教育委員会事務局	13名
12/4(金)	関西大学(千里山)	(株)鳥取銀行大阪支店	7名
12/8(火)	神戸学院大学	(株)鳥取銀行、山陰酸素工業(株)、県人事委員会事務局	オンライン 8名
12/9(水)	流通科学大学【新規】	鳥取信用金庫	5名
12/11(金)	立命館大学(草津)【新規】 ※理工系向け(福井県との共催)	ファミリーイナダ(株)、ミネベアミツミ(株)及び福井県内企業2社	11名
12/17(木)	甲南大学	フジッコ(株)、県人事委員会事務局	オンライン 3名
12/18(金)	京都産業大学	(株)鳥取銀行、県人事委員会事務局	オンライン 11名
12/22(火)	関西学院大学【新規】	(株)鳥取銀行、県人事委員会事務局	オンライン 3名
12/23(水)	近畿大学	(株)山陰合同銀行神戸支店、県人事委員会事務局	オンライン 6名
1/7(木)	京都橘大学	(株)さんれいフーズ、県人事委員会事務局	オンライン 2名
1/13(水)	立命館大学	(株)山陰合同銀行神戸支店、県人事委員会事務局	オンライン 7名
1/22(金)	神戸女子大学・短大	(株)アクシス、フジッコ(株)、県人事委員会事務局	オンライン 12名
2/4(木)	武庫川女子大学	大江ノ郷自然牧場、(株)LASSIC、県人事委員会事務局	オンライン 14名

2 バーチャル+リアルとっとり就活対策ゼミ((公財)ふるさと鳥取県定住機構と共催)【参加学生数: 20名】

(1) 期日 令和2年12月13日(日)

(2) 概要 大きく変わった就活事情について、内定を得た先輩学生と参加学生との間で質疑応答などを行った。当初は対面とオンライン双方で実施を予定したが、オンラインのみの開催となった。

3 とっとり・しまねオンライン合同企業セミナー((公財)ふるさと鳥取県定住機構と共催)

【参加学生数: 鳥取側36名、島根側22名】

(1) 期日 令和3年2月6日(土)

(2) 概要 鳥取県企業13社・島根県企業13社が個別のブースで対応する企業研究セミナーと、鳥取県企業5社の人事担当者との交流会をオンラインで実施した。

4 とっとりWorkWork(ワクワク)バスツアー【調整中】

(1) 期日 令和3年3月25日(木) 予定

(2) 概要 鳥取県ゆかりの企業に興味を持つ関西圏の大学生に対し、本県に事業所・支店がある関西圏の企業を訪れて県内産業への理解を深め、I J Uターン就職の促進を図る。

中京圏における情報発信等について

令和3年3月1日
名古屋代表部

名古屋代表部（ふるさと鳥取県産業観光センター）が実施している中京圏における交流人口の拡大に係る情報発信等について、次のとおり報告します。

1 交流人口拡大に向けた取組

(1) 大学生との意見交換会の開催【実施済】

地方での就職、地方の魅力をテーマとした意見交換によって、学生の皆さんがふるさとを再認識し、Uターン就職を視野に入れていただくため、中京圏の大学としては初めて開催した。

- ・日 時：11月19日（木）午後2時から
- ・場 所：名古屋代表部（久屋中日ビル）
- ・参加者：日本福祉大学学生3名（鳥取市、米子市及び安来市出身）、大学職員2名
（公財）ふるさと鳥取県定住機構 就職コーディネーター、名古屋代表部職員

<日本福祉大学の概要>

- 昭和28年に中部社会事業短期大学として創立。昭和32年に日本福祉大学を設置し、わが国初の福祉専門の4年生大学となる。当時の社会福祉学部のみ単科大学から、現在は8学部10学科の総合大学に発展し“ふくしの総合大学”を商標登録している。
- 愛知県（美浜、半田、東海及び名古屋）に4つのキャンパスを構え、大学、大学院、中央福祉専門学校、附属高等学校を擁する。トータルの学生数（大学）は約6千人。ほかに通信教育課程に約7千人。卒業生は9万人を超える。（参考：鳥取大学 4学部10学科、学生数約6千人、卒業生数約5万4千人）

(2) 「いい街発見！地方の暮らしフェア2020-ONLINE」への参加【実施予定】

移住、定住、地域交流を検討している一般来場者に対して、（公財）ふるさと鳥取県定住機構と連携し、鳥取県の魅力をPRする。

- ・日時：3月6日（土）、7日（日）午前10時から午後5時まで
- ・内容：移住定住相談会等

2 情報発信

(1) 中日新聞による「冬の鳥取」のPR【実施済】

- ・掲載紙：中日新聞（朝刊・市民版）全5段・カラー 名古屋市全域で約50万部発行
- ・掲載日／内容：11月 7日（土）

「知っておきたい冬の鳥取のこと」として、松葉がにと温泉をPR
12月19日（土）

「鳥取のご当地グルメを知ってみよう！」として、松葉がに、鳥取和牛、モサエビ、牛骨ラーメン、ホルモン焼きそば等をPR

(2) 中学校修学旅行研究会での観光情報の説明【実施済】

毎年度開催されてきた中学校修学旅行研究会に（公社）鳥取県観光連盟と連携して初めて参加し、修学旅行先としての鳥取県の魅力を説明した。

- ・日 時：11月18日（水）午前9時45分から正午まで
- ・場 所：名古屋都市センタービル 14階 特別会議室
- ・主 催：（公財）日本修学旅行協会 愛知県支部
- ・参加者：愛知県内中学校長等 19名、旅行会社 5名、その他 5名

(3) テレビ番組による観光魅力紹介【実施済】

鳥取県と中京圏との交流人口の拡大に向けて、鳥取県への移住定住につながる情報及び鳥取県の観光の魅力を紹介した。

ア 中京テレビ「キャッチ！」(本編約10分)

- ・放映日：11月25日(水)午後3時48分から7時まで
- ・内容：鳥取砂丘・松葉がにの紹介、名古屋からの移住者出演 他

イ 中京テレビ「ぐっと」イベント告知コーナー(番組内の30秒)

- ・放映日：11月13日(金)午前10時25分から11時まで
- ・内容：イベント告知、蟹取県ウェルカニキャンペーンPR等

(4) JR名古屋駅周辺等での情報発信【実施済】

松葉がにの解禁、中京圏の百貨店では売上首位のジェイアール名古屋タカシマヤの実施する松葉がに特別販売会(11月14日(土)、15日(日))等に併せ、旅とグルメの多彩な情報発信を実施した。

ア 名古屋マリオットアソシアホテル(15階)デジタルサイネージ

- ・実施期間：10月27日(火)から11月16日(月)まで
- ・内容：イベント告知、蟹取県ウェルカニキャンペーンPR等

イ 名古屋駅桜通口デジタルフラッグ及びJ・ADビジョンCentral名古屋駅地下通路

- ・実施期間：11月9日(月)から15日(日)まで
- ・内容：イベント告知、蟹取県ウェルカニキャンペーンPR等。桜通口は常時掲出、地下通路は15秒×4種/6分。



名古屋駅桜通口デジタルフラッグ



J・ADビジョンCentral名古屋駅地下通路

ウ JR名古屋駅での連続貼りポスター及びJR在来線中吊り広告掲出

- ・実施期間：10月26日(月)から
- ＜ポスター＞11月26日(木)まで
- ＜中吊り＞11月30日(月)まで
- ・内容：鳥取砂丘、投入堂、大山の3種をまとめて訴求

エ ZIP-FMでのラジオコマーシャル

- ・放送期間：11月1日(日)から15日(日)まで
- ・内容：イベント告知、蟹取県ウェルカニキャンペーンPR等。20秒スポットCM30本オンエア。



JR在来線中吊り広告

オ ZIP-FM番組での生放送出演

- ・放送日：11月14日(土)午後1時52分から3分間
- ・内容：松葉がに、蟹取県ウェルカニキャンペーンPR等
- ・出演：とっとり観光親善大使 川島奈美希

カ とっとり観光親善大使によるマスコミキャラバン

- ・実施日：11月13日(金)
- ・訪問先：日刊工業新聞、中日新聞・中日スポーツ(14日(土)掲載)

キ 名古屋駅構内の旅行会社での鳥取県PR

- ・開催期間：11月9日（月）から15日（日）まで
- ・実施店舗：（株）ジェイアール東海ツアーズ名古屋支店
- ・内 容：・鳥取フェア開催（特設展示コーナー、パンフレット配架、ポスター展示等）
 - ・14日（土）、15日（日）は、店頭で鳥取県内に宿泊する旅行を申し込んだ先着5組（実績3組）に鳥取県産松葉がに1杯引換券贈呈
 - ・とっとり観光親善大使による観光PR
 - ・鳥取フェアに併せた具体的な旅行商品の造成、販促チラシの作成・配布

（5）冬山フェスタでの観光PR【実施済】

夏山フェスタに代えて初めて開催された「冬山フェスタ」に（一社）鳥取県観光連盟とともに初めて出展し、大山や氷ノ山などをアピールした。

- ・日 時：12月26日（土）午前10時から午後6時まで
- ・場 所：ウイंकあいち（愛知県産業労働センター）9階会議室（名古屋市中村区）
- ・主 催：夏山フェスタ実行委員会（全国山の日協議会、中部経済新聞社）

（6）6県リレー講座「日本遺産・北前船の寄港地をめぐる歴史・文化の旅」【実施予定】

北前船ゆかりの地の歴史を紐解くりレー講座を中日文化センターが開講するに当たって、他県（石川県、山形県、青森県、秋田県、島根県）とともに参画する。

日 程：鳥取県は、3月19日（金）実施予定。

※10月16日（金）以降各県持ちまわりで毎月開催。

テーマ：因幡の廻船・北前船と賀露・青谷（鳥取県）

講 師：鳥取市歴史博物館 学芸員 石井 伸 宏 氏

3 県産品の販路拡大

（1）JR東海グループと連携した松葉がに等のPR【実施済】

ア 鳥取県産「松葉がに」特別販売会

平成28年度から実施している松葉がにの販売促進を実施した。

- ・日時：11月14日（土）、15日（日）
各日 午前10時から午後8時まで
- ・場所：ジェイアール名古屋タカシマヤ
地下2階 生鮮食料品「中島水産」
- ・内容：・松葉がに及び親がにのPR販売
・とっとり観光親善大使による観光PR



イ MARRIOTT BAR「鳥取バル」

- ・日時：11月13日（金）、14日（土）
各日 午後6時から9時まで
- ・場所：名古屋マリオットアソシアホテル 16階大宴会場「タワーズボールルーム」
- ・内容：・鳥取和牛や松葉がになど、県産食材を使った料理を提供
・とっとり観光親善大使による観光PR

ウ 鳥取県産食材使用パスタランチ・ディナーコース提供

- ・開催期間：11月2日（月）から26日（木）まで
- ・開催店舗：名古屋マリオットアソシアホテル 52階「スカイラウンジ ジーニス」
- ・内 容：県産食材を使ったパスタランチ、ディナーコースを提供

エ 「食のみやこ鳥取県」グルメフェア！

- ・開催期間：11月9日（月）から11月23日（月・祝）まで
- ・実施店舗：「そば・酒処 みやび」及び「銀座イタリア亭 JRゲートタワー店」
- ・内 容：県産食材を使った特別メニューを提供

(2) 3県合同販売会での物産販売

久屋中日ビルに事務所を開設している山形県及び石川県、(一社)鳥取県物産協会と連携して開催した。

・日時：10月27日(火)、11月17日(火)【実施済】

3月9日(火)【実施予定】

午前10時から午後5時まで

・場所：久屋中日ビル エントランス前

(3) ふるさと応援物産展での物産販売【実施済】

「あいちの豚肉応援フェア」と併催される物産展に青森県、秋田県、岩手県、山形県及び石川県並びに(一社)鳥取県物産協会と連携して出展した。

・日時：10月23日(金)、24日(土) 午前10時から午後5時まで

・場所：テラッセ納屋橋(名古屋市中区)

(4) 全国センター合同物産観光展への出展【実施済】

「ふるさとフェア～全国センター合同物産観光展～in 金山」に(一社)鳥取県物産協会と連携して出展した。

・日時：12月1日(火)から4日(金)まで 各日午前10時から午後5時まで

・場所：金山総合駅コンコース

・主催：全国物産観光センター連絡協議会(久屋中日ビルに入居している道県名古屋事務所等で構成する組織)

・概要：13道県が出展し、各地の名産品を販売した。本県としては、砂丘らっきょう、とうふちくわ、大山ハム等を販売した。



(5) 石川県・鳥取県・山形県合同迎春用食品特別販売【実施済】

久屋中日ビルに事務所を開設している山形県及び石川県、(一社)鳥取県物産協会と連携し、お正月向けの特産品にテーマを絞った予約販売を初めて実施し、本県としては、氷温熟成杵つき生まるもち、大山ハムお買い得セット等を出品した。

・予約受付締切日：12月11日(金) 午後5時まで

・受注商品受渡日：12月22日(火)、23日(水) 午前9時から午後5時まで

・受注商品受渡場所：石川県名古屋観光物産案内所(久屋中日ビル3階)